



横浜市立新吉田第二小学校

第468号

令和2年10月30日

学校だより

のびていこう「わかる つながる 高め合う」はやぶちっ子



楓

校長 土屋 俊朗

私が通勤で通る道の途中に、小さな楓の並木があります。

夏の間、そこでは照りつける日差しが柔らかな木漏れ日になって、ほっと一息つけたものです。今の時期、この並木道は色鮮やかな落ち葉の絨毯。見上げながら歩いていると、風にあおられて落ち葉が舞い降りてきます。

木偏に風と書いて楓。昔の人の言語感覚には感心させられます。“からくれない”の燃えるような紅い葉、陽だまりのようなあたたかみのある黄色い葉、秋の夕暮れのような橙色の葉…一枚一枚が誇らしげに、美しく色づいています。

並木を通り過ぎて振り返ると、それぞれの色が引き立て合い、調和を保ってより一層の美しさ。毎朝、楓の並木の景色に子どもたちの笑顔が重なります。



「はやぶちっ子運動会」満を持しての開催

おかげさまで、去る10月24日(土)に「はやぶちっ子運動会」を無事に実施できました。

感染症予防に留意しての開催です。どの学年も、子どもたちは意識してかけ声を抑えつつ、やる気と気合いはあふれんばかりの演技を披露しました。応援合戦は、応援団の勇壮なコールに全校児童はうちわで静かに応えるよう、工夫して取り組みました。また、どの子も全力で走りきった徒競走、各学年の代表児童によるリレーも、子どもたちの真剣で一生懸命な姿をご覧いただけたことと思います。

運動会の運営に際し、準備から後片付けにいたるまで、PTAの皆様と「おやじ会」の皆様たいへんお力添えいただきました。心より御礼申し上げます。また、運動会の開催にご理解とご協力をいただきました保護者の皆様、ありがとうございました。重ねて御礼申し上げます。

11月の目標

- 【生活】 みんなでつかうものを大切にしよう。
- 【保健】 手洗い・うがいをしよう
- 【給食】 黄、赤、緑の組み合わせを考えて食べよう

